

2020年10-12月期の固定資本ストック速報：結果の概要※

実質（2015暦年末連鎖価格）

項目	実数		前年同期比伸び率	
一国合計	1,906.0兆円	(1,905.0兆円)	+0.1%	(+0.1%)
民間企業設備	736.3兆円	(736.7兆円)	▲0.0%	(+0.1%)
民間住宅	390.0兆円	(390.5兆円)	▲0.6%	(▲0.5%)
公的固定資産	779.7兆円	(777.8兆円)	+0.5%	(+0.4%)

() 内は、前期（2020年7-9月期）の値

- ・ 2020年12月末のストック（一国合計）は1,906.0兆円、前年同期比+0.1%の増加となり、29期連続のプラスとなった（前期は+0.1%増）。
- ・ ストックの内訳をみると、民間企業設備は736.3兆円（前年同期比▲0.0%）で28期ぶりのマイナス、民間住宅は390.0兆円（前年同期比▲0.6%）で53期連続のマイナス、公的固定資産は779.7兆円（前年同期比+0.5%）で36期連続のプラスとなった。

※ なお、固定資本ストック速報は、国民経済計算の固定資産残高と同様に、固定資本減耗を反映した純資産額である。